

こだわりの
わが家
Style.1

A様邸(由利本荘市)
家族の愛に包まれた
遊びつくせるワンダーランド



開放的なリビングには、オーダーメイドのテーブルと小上がり席が。家族みんなでゆっくりと寛げる

由利本荘市にあるAさん一家は、ご主人、奥様、2歳になる息子さんの3人家族。昨年12月、ご主人のおばあさまが住んでいた土地に、Aさん一家とおばあさまの離れを新築した。設計は、建築士として活躍する奥様のお父様。双方のご家族の協力の下、Aさん一家のこだわりを随所に施した、遊び心満載の家に仕上がった。

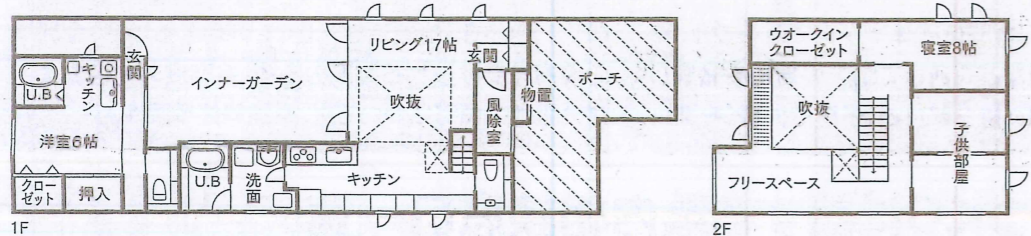
間取りは4LDK。1階には窓を大きくとったリビングとキッチン、2階には寝室や子供部屋、フリースペースを配置した。リビングに入ってまず目に付くのは、2階の天井までつながる高さ6メートルほどのボルダリングウォール。登山が趣味のご主人たちの希望だが、最近では2歳の息子さんが遊ぶ姿も見られるように。家の中心のリビングは、家族が一緒に過ごすのにふさわしい、笑顔が絶えない場所になった。

大きな窓の外にはインナーガーデンがあり、天候や人目を気にせず手軽なアウトドアを楽しめる。子供の外遊びはもちろん、「焼き鳥が食べたいね」と急ぎよ炭をおこすことも。「思い立ったらBBQ」というぜいたくを、日々噛み締めている。高気密・高断熱で、エアコン一台でも快適。多くとった2階の窓からは日差しがふりそそぎ、洗濯物もよく乾くと言う。小さい子供がいれば何かと洗濯物が増えるもの。それでも「洗濯し放題だから、楽ですね」とご夫婦は微笑み合う。

行動派で明るいAさん一家。自宅には自然と人が集まり、宴会が開催されることも多い。そんな時に活躍するのがリビングテーブルにある小上がり席。7、8人ほどが座れる畳風の小上がりは、子供も大人もくつろげるスペースだ。日が落ちればだいたいの色の和モダンな照明をアクセントに、小じゃれた居酒屋に早変わりする。



1 高さ6メートルほどのボルダリングウォールは、ご主人やお子様の遊び場
2 エアコン一台で冬でも、驚きの暖かさ。新築後初めての冬も快適に過ごせた
3 インナーガーデンの向こう側にはおばあさま邸。気配を感じられるからいつも安心



インナーガーデンの向こう側には、おばあさま邸のリビング。適度な距離でお互いを感じつつ、気を遣うことのない暮らしを実現している。子供と大人、暮らしも趣味も楽しみ尽くす、それがA様邸だ。



県内で新築された住宅。昨年の県内住宅着工数は4357戸を数えた
※このお宅を含む「こだわりのわが家」3軒を、この特集の3面と6面で紹介しています。(写真は3面のA様邸外観)

秋田魁新報

「春の住宅特集 2019 秋田の住まいづくり」

(2面、3面より抜粋)

2019年3月15日発行